

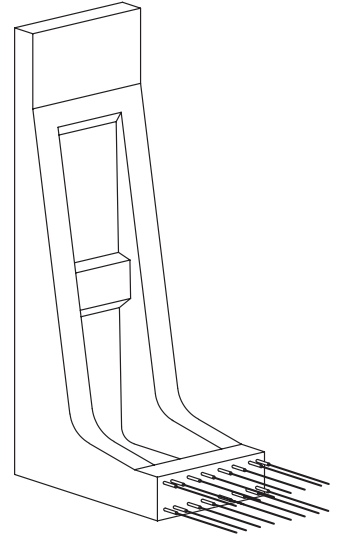
ハイウォール

■特長

- ・ H5500～H7000まで対応した道路用のL型擁壁です。
- ・ 底版長は安定計算により決定し、現場打ちコンクリートにて構築します。
- ・ リブ構造により軽量化を図った経済的断面です。
- ・ 天端斜切加工にも対応可能です。

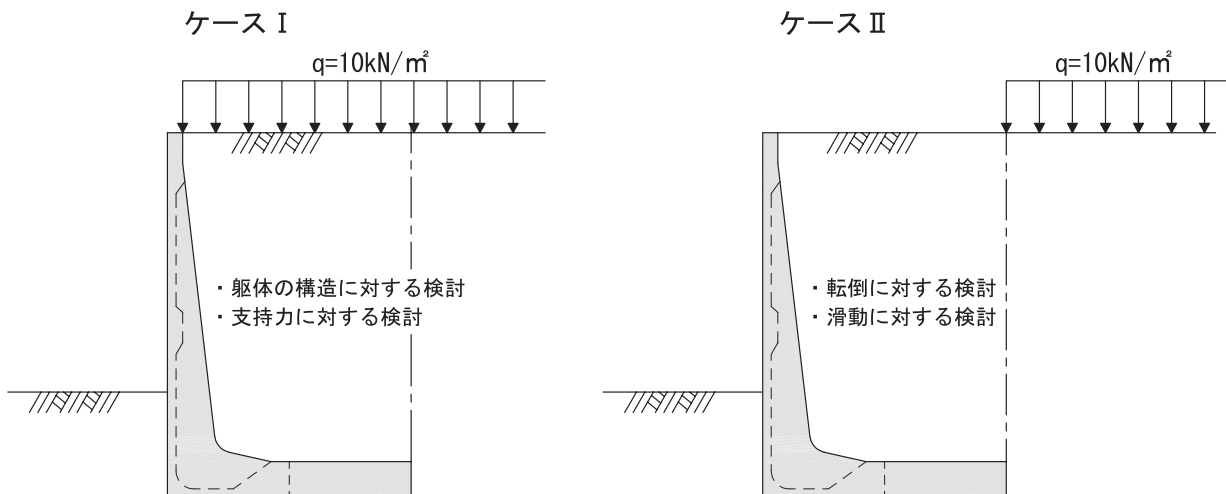
■用途

- ・ 道路拡幅及び宅地造成に伴う新設時の土留工
- ・ ボックスカルバートのウイング



■設計条件

上載荷重	$q=10\text{kN/m}^2$
背面土の内部摩擦角	$\phi=30^\circ$
土の単位体積重量	$\gamma_s=19\text{kN/m}^3$
コンクリートの単位体積重量	$\gamma_c=24.5\text{kN/m}^3$
支持地盤の摩擦係数	$\mu=0.6$
土圧計算式	試行くさび法
盛土勾配	水平

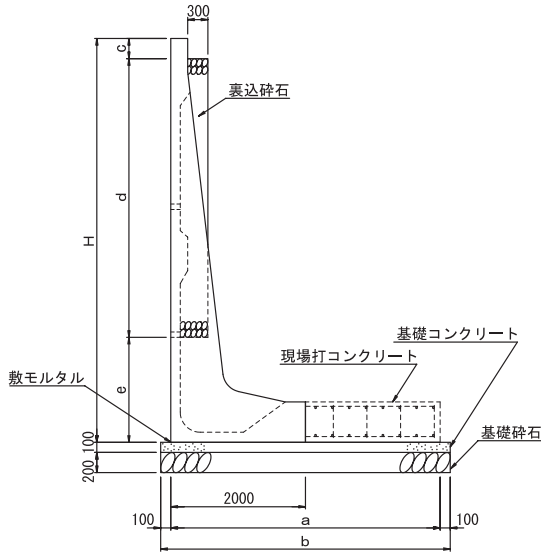


載荷方法はケース I ・ II で検討します。

※上記以外の設計条件についても別途検討します。

ハイウォール

■標準施工断面図



名称	a	b	c	d	e	必要地耐力 (kN/m ²)
H- 5,500	3,700	3,900	300	3,640	1,560	220
H- 6,000	4,000	4,200	300	4,140	1,560	240
H- 6,500	4,500	4,700	300	4,640	1,560	250
H- 7,000	5,000	5,200	300	5,140	1,560	260

※必要地耐力の数値は背面土の内部摩擦角 $\phi=30^\circ$ として算出しております。

■施工歩掛り(10m当たり)

名称	擁壁 ブロック 個	基礎砕石 (t=200) m ³	基礎型枠 m ²	基礎コン クリート (t=100) m ³	裏込砕石 m ³	ラフテレー ンクレーン (25t吊り) 日	世話役 人	ブロッ ク 工 人	普通 作業員 人	諸雑費 %
H- 5,500	10.0	39.00	2.00	3.90	10.92	0.83	0.83	0.83	2.50	21
H- 6,000	10.0	42.00	2.00	4.20	12.42					
H- 6,500	10.0	47.00	2.00	4.70	13.92					
H- 7,000	10.0	52.00	2.00	5.20	15.42					

※本歩掛りは、平成24年度国土交通省土木積算基準を参考としています。

※現場内の小運搬(10m程度)を含み、敷きモルタル、排水材の設置までの作業で、床掘、埋戻し、基礎砕石の敷き均し、基礎コンクリートの打設は含まれておりません。

※諸雑費は、敷きモルタル、排水材の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上してください。

※現場条件等により上表により難しい場合は、現場条件に適合した据付に使用する機械の機種・規格を計上してください。